

共同礼拝

2023年3月26日(日) 午前10時30分

午後3時00分

司式 牧師 高橋和人

前 奏

招 詞 詩 編 100編1, 2節

讃 詠 546

主の祈り

聖 書

詩 編 5編12、13節 (旧838)

使徒言行録 1章1～5節 (新213)

祈 禱

使徒信条

讃 美 歌 138 (1, 2)

説 教 「聖霊によって」

牧師 姜 脛米

祈 禱

讃 美 歌 267 (1, 2)

献 金

頌 栄 544

祝 禱

後 奏

起立が困難な時は着席のまま礼拝します。

3月の祈り

主イエスが共におられることによって、与えられている恵みと導きを見出し、日々を大切に歩むことができるように。

戦火と天災によって困難と悲しみを負っている人々に、主のみ手が伸べられ、癒しと慰めが与えられるように。

受難節を覚え、主イエスの十字架の救いの信仰理解を深め、礼拝を大切に、聖書に親しみ、祈りの時を持ち、イースターの恵みに備えることのできるように。

今日の祈り

この年度の最終週を迎えることができた。混迷の時代にあって、教会に注がれた主の恵みを思い起こすことができるように。

教会学校のこの一年度の歩みを覚え、子どもたちの成長が祝され、信仰の導きが与えられるように。

早期に戦争の終結し、平和が実現されるように。天災に苦しむ人々が力づけられるように。

体調を崩している兄弟姉妹が力づけられるように。

「聖霊によって」 姜 脛米

使徒言行録 1章1～5節

使徒言行録に語られているのは、教会がどのように誕生し、どのように歩んでいったかです。そのことが、何人かの使徒たち、伝道者たちの働きを描くことによって語られていきます。「使徒たちの言行録」という呼び方はそこから来ているのです。

生まれたばかりの教会の様子を知ることができる貴重な史料であり、教会の誕生と成長を描いた物語として心惹かれるものです。

この書を読み味わう中で体験したいことがあります。それは、救いにあずかり、主イエスに結び合わされて生きる者とされた人々が教会という群れへ集められたこと、そこからみ言葉が宣べ伝えられ、その働きによって主イエスの福音が広まり、多くの人々が主イエスを信じて共に歩むようになったこと、信じる者の群れである教会が生まれ育っていったことを体験したいのです。

私たちは、主イエスが目に見える姿で現れ、ご自分が生きておられることを示して下さるのを見ているわけではありません。そういう恵みが与えられたのは、主イエスの復活の後のあの四十日を体験した使徒たちだけです。その後主イエスは天に昇られ、神の右に座しておられます。

今は聖霊のお働きの下にあります。聖霊は天に昇られた主イエスに代って私たちを導きます。聖霊は主イエスによって成し遂げられた救いのみ業を受け継ぎ前進させます。聖霊は私たちの心の目を開いて、聖書を悟らせて下さいます。

私たちはこの聖霊の働きによって確信させられます。聖書に語られている主イエス・キリストの十字架の死と復活は、この私のため神様が独り子の命を与えて下さるほどに愛して、主イエス・キリストによる救いにあずからせようとして下さるのだということです。

神様はさらに約束の聖霊を遣わし、使徒たちと同じく、私たちも聖霊の力によって強めてくださいます。そして、私たちを用いて福音を前進させ、主イエスの恵みを、告げ広めさせて下さることを信じ、待つことができるようになるのです。

使徒たちに約束された聖霊は、私たちを教会に招いて、教会に連なる者として下さいます。